

2021年（令和3年）

定期代議員会議案書

日時 2021年（令和3年）3月20日(土) 午後2時
会場 川崎商工会議所 会議室

神奈川県ソフトテニス連盟

2021年（令和3年）定期代議員会議案書

目 次

令和3年 定期代議員会次第	2
表彰者名簿	3
議案第1号 2021年度（令和3年度）事業計画案	6
<1>事業方針	6
<2>大会日程ならびに会場	8
<3>大会要項（中央大会等県外大会）について	8
<4>2021年度（令和3年度）登録方法と会費について	11
<5>2021年度（令和3年度）登録補助金について	12
議案第2号 2021年度（令和3年度）予算案	13
1. 総収入支出予算額	13
2. 一般会計収支予算書	14
3. 特別会計	17
(1) 国体関係費特別会計収支予算書	17
(2) 競技力向上補助事業費特別会計収支予算書	18
別表	
収入	
1. 登録会費収入の内訳	19
2. 大会参加料収入の内訳	20
3. 補助金収入の内訳	21
支出	
1. 大会参加料の内訳	21
議案第3号 役員改選	22
1. 代議員会が選出する役員（敬称略 順序不同）	22
2. 協会及び加盟団体が選出する理事等	22
3. 会長推薦により選出する役員（理事 若干名）	23
4. 理事会が選出する役員	23
代議員	24

2021年（令和3年）定期代議員会次第

1. 表彰式

(1) (公財) 日本ソフトテニス連盟表彰

支部功労賞 2名

優良団体賞 1団体

(2) 神奈川県ソフトテニス連盟表彰

地域功労賞 9名

優良団体 なし

ランキング第1位 32名

優秀賞（個人） 47名(25)

優秀賞（団体） 3団体

(3) 受表彰者代表謝辞

2. 定期代議員会議事

(1) 開会のことば 理事長 鈴木 敏雄

(2) 会長挨拶 会長 河野 洋平

(3) 議長推薦

(4) 議長挨拶

(5) 議 事 議案第1号 令和3年度事業計画案

議案第2号 令和3年度予算案

議案第3号 役員改選

(6) 閉会のことば

※懇親会 今回は開催せず

表彰者名簿

(公財) 日本ソフトテニス連盟表彰

- 1 支部功労賞 林 良雄 殿 (県連盟副会長)
 内田 一郎 殿 (県連盟副理事長・強化委員長)

- 2 優良団体賞 日本大学藤沢高等学校 殿 (高体連)

神奈川県ソフトテニス連盟表彰

- 1 地域功労賞 早川 信幸 殿 (川崎市協会)
 遠藤 正好 殿 (横須賀協会)
 小澤 稔 殿 (小田原協会)
 小島 章治 殿 (平塚市協会)
 松尾 泰英 殿 (県央協会)
 石井 順子 殿 (神奈川県レディース連盟)
 渡辺 亮太 殿 (神奈川県学連)
 角町 賢治 殿 (神奈川県高体連)
 中村 昇平 殿 (神奈川県中体連)

- 2 優良団体賞 該当なし

3 優秀賞（個人）

（1）ランキング第1位

*新型コロナウイルス感染拡大防止のため、大会中止により該当者なしの種別がある。

小学男子	内藤 悠人 殿	三木 煌士 殿	(綾瀬チャレンジジュニア)
小学女子	角谷 碧 殿	和田 紗瑛 殿	(座間ジュニア)
中学男子	該当者なし (大会中止)		
中学女子	該当者なし (大会中止)		
高校男子	該当者なし (大会中止)		
高校女子	該当者なし (大会中止)		
大学男子	該当者なし (大会中止)		
大学女子	該当者なし (大会中止)		
一般男子	赤間 聖也 殿	漆原 一樹 殿	(せせらぎクラブ)
一般女子	高沢 彩花 殿	増田 美樹 殿	(せせらぎクラブ)
男子35	森本 直宏 殿	宮野 聡 殿	(JX 金属倉見・三浦クラブ)
男子45	平松 栄一 殿	赤澤 稔 殿	(せせらぎクラブ・JX 金属倉見)
シニア男子50	米山 豊 殿	大中 和彦 殿	(厚木テニスクラブ・平塚市役所)
シニア男子55	周東 努 殿	糸原 武 殿	(アズビル・厚木テニスクラブ)
シニア男子60	小山 淳治 殿	宇敷 智 殿	(横浜ドリームズ)
シニア男子65	木本 正之 殿	中村 弘志 殿	(湘南クラブ)
シニア女子65	信田 信代 殿	戸塚久美子 殿	(大和庭友会・茅ヶ崎クラブ)
シニア男子70	石崎 和義 殿	宝力 良允 殿	(横浜市役所・逗子開成軟式庭球部OB会)
シニア女子70	筒井まさ子 殿	南雲 睦子 殿	(フコクテニスクラブ・洋光台クラブ)
シニア男子75	青木 東平 殿	野地 光明 殿	(金剛寺クラブ・日本スポーツマンズクラブ)
シニア女子75	黒田 妙子 殿	林 紀洋子 殿	(横浜健康福祉クラブ)
(同ポイント2ペア)	山崎 和子 殿	堤 スエ子 殿	(太陽クラブ・大和テニスクラブ)

（2）神奈川県選手権大会（優勝）

小学校低学年男子	今枝 蒼太 殿	角谷 晃 殿	(座間ジュニア)
小学校低学年女子	村瀬 桜 殿	堂上 紗菜 殿	(川崎ジュニア・横須賀 Dream スポーツ少年団)
小学校高学年男子	内藤 悠人 殿	三木 煌士 殿	(綾瀬チャレンジジュニア)
小学校高学年女子	角谷 碧 殿	和田 紗瑛 殿	(座間ジュニア)
小学生シングルス男子	該当者なし (大会中止)		
小学生シングルス女子	該当者なし (大会中止)		
中学校男子	原田 興勇 殿	中山 敢太 殿	(大磯町立大磯中学校)
中学校女子	平川さくら 殿	吉田 若菜 殿	(平塚市立金目中学校)

高校男子	該当者なし (大会中止)
高校シングルス男子	該当者なし (大会中止)
高校女子	該当者なし (大会中止)
高校シングルス女子	該当者なし (大会中止)
大学男子	該当者なし (大会中止)
大学女子	該当者なし (大会中止)
一般男子	及川 大和 殿 奥山 将 殿 (桜倶楽部・JX 金属倉見)
一般女子	押野 美咲 殿 和田 夏実 殿 (桜倶楽部)
男子3 5	森本 直宏 殿 宮野 聡 殿 (JX 金属倉見・三浦クラブ)
男子4 5	塚原 達也 殿 伊藤宗一郎 殿 (せせらぎクラブ)
女子4 5	近藤 幸江 殿 鈴木 弘子 殿 (大和庭友会)
シニア男子5 0	岩渕 浩 殿 伊藤 啓一 殿 (大和庭友会・むつみクラブ)
シニア女子5 0	小谷 幸子 殿 三野 直子 殿 (横浜レディース・川崎レディーステニスクラブ)
シニア男子5 5	周東 努 殿 糸原 武 殿 (アズビル・厚木テニスクラブ)
シニア女子5 5	西川 淳子 殿 高橋 智子 殿 (むつみクラブ)
シニア男子6 0	小山 淳治 殿 宇敷 智 殿 (横浜ドリームズ)
シニア女子6 0	花上智代子 殿 大熊扶左恵 殿 (厚木テニスクラブ・戸塚会)
シニア男子6 5	木本 正之 殿 中村 弘志 殿 (湘南クラブ)
シニア女子6 5	信田 信代 殿 戸塚久美子 殿 (大和庭友会・茅ヶ崎クラブ)
シニア男子7 0	石崎 和義 殿 宝力 良允 殿 (横浜市役所・逗子開成軟式庭球部OB会)
シニア女子7 0	筒井まさ子 殿 南雲 睦子 殿 (フコクテニスクラブ・洋光台クラブ)
シニア男子7 5	青木 東平 殿 野地 光明 殿 (金剛寺クラブ・日本スポーツマンズクラブ)
シニア女子7 5	黒田 妙子 殿 林 紀洋子 殿 (横浜健康福祉クラブ)

(3) 関東シングルス選手権大会

女子 第3位 後藤 理子 殿

4 優秀賞 (団体)

全日本クラブ選手権大会	女子 準優勝	せせらぎクラブ 殿
	女子 第3位	桜倶楽部 A 殿
	女子 第3位	桜倶楽部 B 殿

議案第1号 2021年度（令和3年度）事業計画案

<1> 事業方針

1. 競技者育成プログラムの推進

(1)一貫指導システムを推進し、ジュニア強化・競技力向上を図る。

2. IT化の推進

(1)IT 会員登録システムの活用により、事務処理の効率化と登録料納付の向上を図る。

(2)会員登録システムに連動し審判、技術等級の認定管理を行う。

(3)IT システムを活用して、審判、技術等級の資格チェックと大会申込手続きの効率化を図る。

3. 日本連盟主催各種研修会（1級審判員、小・中・高指導者等）への派遣を行う。

4. 競技性の向上

(1)ゼッケンの着用

県内大会での一般、35、シニアの種別においてもゼッケン着用と審判資格ワッペンを持参して、審判の際は左胸に着用し、審判員の意識向上を図る。

高体連及び中体連は、関東、全国大会等の中央大会の神奈川県代表選手については、28年度より指定のゼッケンの着用を義務付けている。

〔白の台布にゴシック体（太文字）で、上段に都道府県名又は所属連盟名、中段に名前、下段に所属名（企業名・クラブ名・学校名）〕

5. 協会、学連、高体連、中体連、小学生部会、レディース連盟間の交流促進

(1) 生涯スポーツとして愛着を持てるよう各連盟間の交流を図り、潜在する競技人口の維持・拡大に努める。また、交流を通じて競技力の向上を図る。

6. 県内普及事業の実施

(1) 小学生養成、初心者指導・スポーツ教室・指導者講習会の開催及び助成

・「ソフトテニスルールとマッチの進め方」の冊子を活用（小学生の低学年対象）することにより、小学生の競技に対する理解を深める。

(2) 公認審判員資格講習会の開催ならびに審判員の指導育成

・審判講習会事前受付、認定証交付等の事務改善により会員の利便性の向上を図る。

(3) ジュニア審判普及の促進（小学生と中学生を対象）

・小学生低学年用ジュニア審判マニュアル（日本連盟）を活用し、ルール及び審判制度の理解を深める。

(4) マスターレフェリーおよびマスターアンパイヤーの認定（50歳以上）

(5) 公認指導員制度の資格取得促進

・公認ソフトテニスコーチ等の活用並びに、新たな指導者の資格取得を支援し、指導体制の充実を図る。

・指導教本（DVD付き）を基にして、公認スポーツ指導者資格取得・更新のための指導者講習会を行い、一貫指導に向けた体制作りの強化を図る。

・中学及び高校等でソフトテニス未経験の顧問や指導者を対象とした講習会を行う。

- ・日本連盟主催の全国小学生・中学生・高校生指導者研修会に本県から指導者を派遣する。
- (6) 技術等級・指導員資格認定
- ①技術等級の認定（大会実績、検定会）②名誉指導員の認定
 - ・技術等級制度の周知・徹底を図り、多くの会員に取得させるよう努める。特に検定会による取得の促進を図る。
- (7) 地域グループ・ジュニア育成
- ・地域グループ・ジュニアの充実を図ることを目的として、地域協会・高体連・中体連に対し、会員登録料から助成する。
 - ・8月29日（日）平塚田村コートにおいて「第5回スポーツひのまるキッズ神奈川県小学生ソフトテニス親子大会」を開催する。
- (8) ソフトテニス愛好者増加対策の推進
- ・中学校校部活動引退後の練習場所を確保し、引退後もプレイできる環境を提供する。またレディースを含めた社会人を対象として愛好者増加対策事業を実施する地域協会等を支援する。
- (9) ソフトテニス週間の実施
- ・ソフトテニス週間が、10月の第2月曜日を中心とした1週間であることを啓発し、県内の愛好者が、特に期間中はソフトテニスを楽しむ風土を醸成する。
7. ソフトテニスを通じた青少年の健全育成
- (1) ソフトテニスを通じて自己責任及びフェアプレイの精神を身につけ、マナーを重んじる教育を推進し、青少年の健全育成を図る。
- ・環境宣言『来た時よりも美しく』フェアプレイ宣言『ありがとう あなたの笑顔とそのマナー』の横断幕を連盟主催大会での掲示やプログラム掲載を行うことにより、環境とマナーの向上を図る。
- (2) 大会や強化事業を実施する際にごみの分別、持ち帰り等を行うなど、スポーツ活動を通して環境保全を図り、スポーツをする人たち、見る人たちも平等しく地球人として環境保全を推進するための物を大切にする生活習慣を徹底する。
- ・スポーツと環境保全シンポジウム等、会議への積極的参加
- (3) スポーツマンとしての倫理教育、青少年の健全育成の推進
- ・スポーツ活動を通して青少年の自己責任やフェアプレイの精神などを身につけることに、仲間との交流を通じて、コミュニケーション能力の育成や他人に対する思いやりなど、豊かな人間性を育てる青少年の健全育成に取り組むと共にソフトテニスが誰にでも誇れる格調高い競技を目指す。
 - *ワッペン着用、審判をする際の姿勢・態度等、審判のマナーの向上を図る。
 - *「フェアプレイで日本を元気に」フェアプレイ宣言キャンペーン活動の継続推進。
 - ・「ソフトテニスマナーBOOK」をPRしていく。
 - ・マナーチェックシートを活用し、実態調査と指導を継続して行う。
 - ・暴力の根絶の徹底を図る。

8. 強化事業の実施

(1) 県内強化事業

- ・国体総合優勝と中央大会上位入賞を目指しての強化合宿・練習会の実施。
- ・競技力向上ジュニア対策強化育成練習（step1・2）ならびに関東中学校研修大会等の実施。

(2) 県外強化事業

- ・中央大会、近都県大会（関東オープン・川口市対抗・富士宮インドア）、競技者育成プログラム（step3・4）へ積極的に選手団を派遣する。

9. 競技団体のあり方・事業運営の調査、研究の実施

(1) 組織、人口、登録方法の調査の実施。

(2) 既存大会の整備、実施方法について検討。

(3) コロナ禍での大会、普及活動等事業運営のあり方についての周知と実施。

10. 広報活動の促進

(1) 大会記録集の作成と一般広報活動の充実を図る。

(2) 機関誌「ソフトテニス」の定期購読を促進する。

(3) ホームページの充実

- ・日本連盟ホームページの周知・活用を図る。
- ・県連盟ホームページにより、大会結果速報の掲載や県大会申込システムの活用により利便性を図る。

(4) 日本ソフトテニス連盟 TV の支局である神奈川県連盟 TV の積極的な活用を図る

- ・神奈川県連盟 TV の積極的な活用を検討する。具体的には小・中・高・社会人各層のソフトテニス活動の映像配信を行う。

<2> 大会日程ならびに会場

別紙、「2021年度（令和3年度）神奈川県ソフトテニス連盟大会日程表」のとおり
県連盟主催大会の申込受付は、日本連盟の支部大会申込システムを活用して行う。

<3> 大会要項（中央大会等県外大会）について

※中央大会等県外大会へ出場する場合は、ゼッケンは四隅を止めて、必ず着用すること。

大きさ……B5版（タテ18.2cm、ヨコ25.7cm）

表示方法……団体戦・個人戦共、黒文字ゴシック体太文字上段(1/4) 県名、中段(2/4) 名前、
下段(1/4) 所属名の3段式

1. アジア選手権大会日本代表選手予選会（5月4日(火・祭)・5日(水・祭) 三重県四日市市）
 - ・県予選会を行わず、フリー出場とする。ただし、2019年度の中央大会での実績に基づく資格及び技術等級EX資格がある者に限る。
2. 関東選手権大会（5月29日(土)・30日(日) 埼玉県熊谷市他）
 - ・県予選会を実施する。（各種別共、予選会を行い県代表を決定するが、申込数が出場枠に

満たない場合、予選会は行わない。)

- ・前年度大会の成績 8 本以内は、関東連盟からの推薦により出場できる。(但し同一ペアに限る。) 関東連盟推薦は 2020 年度コロナウィルスまん延による中止のため、2019 年度実績による。

(予選会による県代表選出ペア数) …… 一般男女は 24 ペア、35 男女・45 男女・

シニア 50 男女・シニア 55 男女・シニア 60 男女・

シニア 65 男女・シニア 70 男女・シニア 75 男女・

シニア 80 男女は 12 ペア

- ・中央大会参加料は県連負担 (予選会実施の場合)
 - ・中央大会参加資格 … 一般は技術等級 2 級以上・審判資格、他種別は審判資格
 - ・参加申し込みが 8 ペア未満の場合は、年齢の若い種別に組み入れられる。
3. 第 2 回全日本ミックスダブルス選手権大会 (6 月 19 日 (土)・20 日 (日) 愛媛県松山市)
- ・一般の部 (年齢制限なし、大学生・高校生・中学生の参加可) ……24 ペア
 - ・その他の種別 (35・45・50・55・60・65・70) はフリー出場とし、県予選会を実施しない。
 - ・中央大会参加資格 … 一般は技術等級 2 級以上・審判資格、他種別は審判資格
 - ・参加申し込みが 8 ペア未満の場合は、年齢の若い種別に組み入れられる。
4. 東日本選手権大会 (7 月 17 日 (土)・18 日 (日) 群馬県前橋市他)
- ・全種別共フリー出場とし、県予選会を実施しない。
 - ・中央大会参加資格 … 一般は技術等級 2 級以上・審判資格、他種別は審判資格
 - ・種別は関東大会と同じ。
 - ・参加申し込みが 8 ペア未満の場合は、年齢の若い種別に組み入れられる。
5. 全日本社会人選手権大会 (9 月 4 日 (土)・5 日 (日) 広島県広島市・尾道市他)
- ・県予選会を実施する。
 - (県代表選出ペア数) …一般男女=20 ペア、35 男女=12 ペア、45 男女=フリー出場
(県予選会を行わない) 1 人 1 種別。
 - ・中央大会参加資格 …一般男女は技術等級 2 級以上・審判資格、35 男女、45 男女は審判資格
6. 全日本シニア選手権大会 (9 月 25 日 (土) ~26 日 (日) 福島県会津若松市他)
- ・種別 … 50 男女・55 男女・60 男女・65 男女・70 男女・75 男女・80 男女・混 50・混 55・混 60・混 65・混 70
 - ・全種別共フリー出場 (県予選会を行わない) 1 人 1 種別。ただし、ミックスダブルスは重複参加可能
 - ・中央大会参加資格…審判資格
 - ・参加申し込みが 8 ペア未満の場合は、年齢の若い種別に組み入れられる。
7. 全日本選手権大会 (10 月 22 日 (金) ~24 日 (日) 和歌山県和歌山市)
- ・男子、女子共県予選会を実施する。ただし、本部推薦ペアを除く。
 - (県代表選出ペア数) …両種別共 4 ペア

- ・中央大会参加資格……技術等級S P以上。
- 8. 全日本実業団選手権大会（7月23日（金）～25日（日）栃木県那須塩原市）
 - ・男子、女子共県予選会を実施する。
 - （県代表選出チーム数）……男子4チーム、女子4チーム
- 9. 全日本クラブ選手権大会（10月30日（土）・10月31日（日）千葉県白子町）
 - ・団体戦……県予選会を行わずフリー出場とする。
- 10. 全日本レディース決勝大会団体戦（8月24日（火）～26日（木）愛知県一宮市）
 - ・全種別県予選会を実施する。ただし、あやめ、はぎ、さつき、さくら、もも、ふじ、フラワーの6種別は県大会のみ。
 - （県代表選出ペア数）……すみれ1ペア、ばら1ペア、ゆり2ペア、きく1ペアで1チーム
- 11. 国民体育大会（9月30日（木）～10月4日（月）三重県鈴鹿市）
 - ・全種別共予選会・選考会を実施（第1次予選会以降は選考会により県代表選手を決定・県連盟推薦も併用）
- 12. 関東小学生選手権大会（7月3日（土）・4日（日）埼玉県熊谷市）
 - 全日本小学生選手権大会（8月5日（木）～8日（日）愛知県名古屋市）
 - 全国小学生大会（2022年3月29日（火）～31日（木）千葉県白子町）
 - ・関東・全日本・全国は県予選会を実施する。選出ペア数……関東は高学年男女各8ペア、低学年男女各4ペア、全日本は男女各4ペア（全国小学生大会はダブルス①5年生の部②4年生以下の部男女各4ペア以内、シングルス6年生の部男女各2名以内）
- 13. 関東実業団リーグ（7月3日（土）千葉県白子町）
 - ・県予選会を行わず、フリー出場とする。
 - ・ダブルス2ペア、シングルス1名の対抗戦とし、チームの編成は監督1名、選手8名以内とする。
 - ・5チームのリーグ戦で同レベル同士が対戦する部制となっている。
- 14. 国民体育大会関東ブロック大会（8月21日（土）～22日（日）栃木県那須塩原市）
 - ・種別（ブロック選出数）…成年男子(2/8)、成年女子(8/8)、少年男子(4/8)、少年女子(4/8)
- 15. 関東レディース選手権大会（9月28日（火）・29日（水）埼玉県熊谷市）
 - 9月28日（火）シニア55・60・70・75
 - 9月29日（水）一般、35・45・シニア50・65
 - ・全種別共予選会を実施する。
- 16. 関東中学校選手権大会（8月6日（金）～8日（日）茨城県神栖市）
 - ・男女個人戦 各都県男女8ペア
 - ・男女団体戦 各都県男女4チーム
- 17. 日本スポーツマスターズ2021（9月18日（土）～19日（日）岡山県備前市）
 - 種別…35男女、45男女、ミックス（35女・45男）
 - ・全種別共予選会を実施する。
- 18. 静岡県・神奈川県対抗大会（9月11日（土）沼津市愛鷹運動公園コート）

- ・全種別共県予選会を行わず、国体代表選手を優先し県連盟が推薦する。
19. 第33回ねりんピック2021(10月31日(土)～11月2日(月)岐阜県瑞穂市他)
- ・地域を考慮して県連盟が代表チームを推薦する。(県央ソフトテニス協会を県代表チームとして推薦) *推薦の順番は小田原⇒県央⇒藤沢⇒平塚⇒横須賀⇒小田原へ戻る
(横浜市、川崎市、相模原市は政令市チームとして別に参加)
20. 関東シングルス選手権大会(2022年3月6日(日)山梨県甲府市)
- 種別…シングルス男子・女子 選出数 一般男女各4名、高体連男女各2名
- ・全種別共予選会または選考会を実施し代表者を推薦する。

<4> 2021年度(令和3年度)登録方法と会費について

1. 登録方法は、各団体から直接(公財)日本ソフトテニス連盟のホームページにある会員登録システムを活用して県連盟と日本連盟へ登録することとする。ただし、大学は、学連経由とし、レディースは一括登録とする。
2. 登録会費は次のとおりとする。

区 分		金 額 (年額)	
団体登録	社会人団体	県連盟	15,000円 (1団体)
	学 連	〃	3,000円 (1校)
	高 体 連	〃	6,000円 (1校)
	中 体 連	〃	2,000円 (男女別1校)
	レ デ ィ ー ス	〃	50,000円 (一括)
会員登録	社 会 人	日本連盟	1,000円 (1名)
		県連盟	1,000円 (1名)
	学 連	日本連盟	※日本学連経由で登録 500円 (1名)
		県連盟	500円 (1名)
	高 体 連	日本連盟	500円 (1名)
	中 体 連	日本連盟	500円 (1名)
	小 学 生	日本連盟	500円 (1名)
	指 導 者	日本連盟	1,000円 (1名)

<5> 2021 年度（令和 3 年度）登録補助金について

団体名		
地域協会	1 団体（県連盟分）	4,000 円
	会員登録 1 名（日本連盟分）	200 円
	〃（県連盟分）	100 円
学 連	1 校（県連盟分）	2,000 円
高 体 連	1 校（県連盟分）	4,000 円
	1 名（日本連盟分）	50 円
中 体 連	1 校（県連盟分）	1,900 円
	1 名（日本連盟分）	100 円
レディース	一括	30,000 円

※団体からの登録に対する補助金は、4.管理費、4.運営費補助として、個人からの日本連盟と県連盟への登録に対する補助金は、1.事業費、3.指導普及費、1.指導者、地域、ジュニア育成費で還元する。

議案第 2 号 2021 年度（令和 3 年度）予算案

自 2021 年 4 月 1 日

至 2022 年 3 月 31 日

1. 総収入支出予算額

項 目	収 入		支 出	
	R3 年度予算額 <small>円</small>	R2 年度予算額 <small>円</small>	R3 年度予算額 <small>円</small>	R2 年度予算額 <small>円</small>
一 般 会 計	35,110,000	40,171,000	35,110,000	40,171,000
特 別 会 計	6,150,000	11,140,000	6,150,000	11,140,000
合 計	41,260,000	51,311,000	41,260,000	51,311,000

特別会計の内訳

項 目	収 入		支 出	
	R3 年度予算額 <small>円</small>	R2 年度予算額 <small>円</small>	R3 年度予算額 <small>円</small>	R2 年度予算額 <small>円</small>
国 体 関 係 費	4,020,000	3,540,000	4,020,000	3,540,000
競技力向上補助事業費	2,130,000	2,400,000	2,130,000	2,400,000
国体関東ブロック大会費	0	5,200,000	0	5,200,000
合 計	6,150,000	11,140,000	6,150,000	11,140,000

特 別 基 金

令和 3 年 3 月 20 日現在在 600,000 円

2. 一般会計収支予算書

(収入の部)

単位：円

款	項	目	R3 年度予算額	R2 年度予算額	差 引 額	説 明
1.		登録会費収入	14,078,000	17,015,000	△2,937,000	別紙参照 (19 ページ)
	1.	団体登録料	3,378,000	3,455,000	△77,000	
		1. 社会団体	1,275,000	1,320,000	△45,000	
		2. 学連	33,000	33,000	0	
		3. 高体連	780,000	792,000	△12,000	
		4. 中体連	1,240,000	1,260,000	△20,000	
		5. レディース連盟	50,000	50,000	0	
	2.	会員登録料	10,700,000	13,560,000	△2,860,000	
		1. 日本連盟	9,660,000	12,470,000	△2,810,000	
		2. 県連盟	1,040,000	1,090,000	△50,000	
2.		事業収入	15,916,000	16,620,000	△704,000	
	1.	大会参加料	6,666,000	6,590,000	76,000	別紙参照 (20 ページ)
	2.	審判関係収入	9,000,000	9,830,000	△830,000	
		1. 講習会参加料	400,000	230,000	170,000	
		2. 認定料	7,700,000	8,500,000	△800,000	
		3. ハンドブック収入	900,000	1,100,000	△200,000	
	3.	技術等級関係収入	250,000	200,000	50,000	
		1. 認定料	250,000	200,000	50,000	
3.		賛助会費収入	900,000	900,000	0	
	1.	賛助会費収入	900,000	900,000	0	
4.		補助金収入	2,966,000	3,786,000	△820,000	別紙参照 (21 ページ)
	1.	日本連盟	2,926,000	3,646,000	△720,000	
	2.	大会実行委員会	40,000	40,000	0	
	3.	関東ソフトテニス連盟	0	100,000	△100,000	
5.		雑収入	750,000	1,350,000	△600,000	
	1.	雑収入	750,000	1,350,000	△600,000	ひのまるキッズ親子大会支援金、広告料、代議員会総親会費等
6.		繰越金	500,000	500,000	0	
	1.	繰越金	500,000	500,000	0	前年度繰越金
		合 計	35,110,000	40,171,000	△5,061,000	

(支出の部)

単位：円

款	項	目	R3年度予算額	R2年度予算額	差引額	説明
1.	事業費		18,899,000	20,829,000	△1,930,000	
	1.	大会関係費	2,450,000	2,360,000	90,000	
		1. 社会人大会	1,000,000	900,000	100,000	
		2. シニアフェスタ	120,000	140,000	△20,000	
		3. 全日本レディース大会予選	70,000	70,000	0	
		4. 小学生選手権	310,000	300,000	10,000	※日本連盟補助 小学生選手権大会 30,000
		5. 中学選手権・ 高校国体予選	700,000	600,000	100,000	※日本連盟補助 中学選手権大会 30,000
		6. 親子大会	250,000	0	250,000	
		関東高校選手権大会	0	200,000	△200,000	※関東連盟補助 大会運営補助金 100,000
		第75回国体関プロ 特別会計繰出金	0	150,000	△150,000	特別会計繰出金
	2.	大会参加料	2,774,000	2,679,000	95,000	
		1. 大会参加料	2,774,000	2,679,000	95,000	別紙参照 (21 ページ)
	3.	指導普及費	3,230,000	4,200,000	△970,000	
		1. 指導者、地域、 ジュニア育成費	2,200,000	2,800,000	△600,000	※日本連盟補助 愛好者増加対策 150,000 地域・ジュニア育成 1,814,800 指導者研修会旅費 28,000
		2. 小学生・中学生 全国大会派遣費	630,000	800,000	△170,000	※日本連盟補助 全日本小学生交通費 183,000 ※伊勢実行委員会補助 都道府県中学生大会 20,000 ※白子実行委員会補助 全国小学生大会 20,000
		3. ソフトテニス週 間関係費	200,000	400,000	△200,000	※日本連盟補助 100,000 ソフトテニス週間
		4. その他指導普及費	200,000	200,000	0	※日本連盟補助 日本スポーツマスターズ 150,000
	4.	競技力向上費	2,430,000	2,500,000	△70,000	
		1. 選手強化費	650,000	650,000	0	選手強化費 ※日本連盟補助 競技者育成推進費 400,000
		2. 国体関係費 特別会計繰出金	1,400,000	1,200,000	200,000	特別会計繰出金 (17 ページ)
		3. 競技力向上補助事業費 特別会計繰出金	380,000	650,000	△270,000	特別会計繰出金 (18 ページ)
	5.	審判関係費	5,900,000	6,990,000	△1,090,000	
		1. 審判講習会関係費	100,000	160,000	△60,000	
		2. 認定料	4,900,000	5,900,000	△1,000,000	
		3. ハンドブック代	800,000	880,000	△80,000	
		4. その他審判関係費	100,000	50,000	50,000	

単位：円

款	項	目	R3 年度予算額	R2 年度予算額	差 引 額	説 明	
6.	技術等級関係費		145,000	130,000	15,000		
	1.	認定料	125,000	110,000	15,000		
	2.	その他技術等級関係費	20,000	20,000	0		
	7.	広報活動費		800,000	800,000	0	
		1.	大会記録集作成費	150,000	150,000	0	
		2.	広報活動費	650,000	650,000	0	
	8.	表彰費		1,170,000	1,170,000	0	
		1.	代議員会表彰費	320,000	320,000	0	
2.		主催大会表彰費	850,000	850,000	0		
2.	加盟費		385,000	385,000	0		
	1.	日本連盟	150,000	150,000	0		
	2.	東日本連盟	30,000	30,000	0		
	3.	関東連盟	70,000	70,000	0		
	4.	県体育協会	135,000	135,000	0		
3.	会員登録関係費		9,680,000	12,490,000	△2,810,000		
	1.	日本連盟登録料	9,660,000	12,470,000	△2,810,000	社会人@1,000×950名 高校生@500×2,800名 中学生@500×13,000名 小学生@500×380名 指導者@1,000×620名	
	2.	会員登録事務費	20,000	20,000	0		
4.	管理費		5,880,000	6,269,000	△389,000		
	1.	事務局費	1,000,000	1,200,000	△200,000		
	2.	会議費		950,000	1,100,000	△150,000	
		1.	代議員会費	450,000	450,000	0	
		2.	理事会費	250,000	200,000	50,000	
		3.	その他会議費	250,000	450,000	△200,000	
	3.	一般管理費		1,830,000	1,830,000	0	
		1.	備消耗品費	120,000	90,000	30,000	
		2.	印刷費	700,000	750,000	△50,000	
		3.	通信運搬費	400,000	400,000	0	
		4.	旅費	200,000	180,000	20,000	
		5.	雑費	410,000	410,000	0	
	4.	運営費補助		2,100,000	2,139,000	△39,000	
		1.	地域協会	340,000	352,000	△12,000	@4,000×85団体
		2.	学連	32,000	32,000	0	@2,000×11校+10,000
3.		高体連	520,000	528,000	△8,000	@4,000×130校	
4.		中体連	1,178,000	1,197,000	△19,000	@1,900×620校	
5.		レディース連盟	30,000	30,000	0	一括	
5.	予備費		241,000	198,000	43,000		
	1.	予備費	241,000	198,000	43,000		
合 計			35,085,000	40,171,000	△5,086,000		

3. 特別会計

(1) 国体関係費特別会計収支予算書

(収入の部)

単位：円

科 目	R3年度予算額	R2年度予算額	差 引 額	説 明
1 繰 越 金	50,000	200,000	△150,000	前年度繰越金
2 国 体 派 遣 費	1,400,000	1,200,000	200,000	県国体派遣補助
3 補 助 金	170,000	160,000	10,000	県体協一般健康診断費補助金
4 国 体 協 力 金	140,000	145,000	△5,000	国体予選会参加者
5 負 担 金	450,000	625,000	△175,000	役員・選手負担金・健康診断選手
6 雑 収 入	10,000	10,000	0	寄付金等
7 一般会計繰入金	1,800,000	1,200,000	600,000	一般会計繰入金
合 計	4,020,000	3,540,000	480,000	

(支出の部)

単位：円

科 目	R3年度予算額	R2年度予算額	差 引 額	説 明
1 旅 費	50,000	60,000	△10,000	連絡旅費
2 通 信 運 搬 費	20,000	20,000	0	郵便料
3 会 議 費	30,000	40,000	△10,000	打ち合わせ等会議費
4 印 刷 費	10,000	10,000	0	強化、結果報告等印刷費
5 大 会 参 加 料	40,000	40,000	0	ブロック・中央大会参加料
6 強 化 費	950,000	600,000	350,000	選手強化関係費
7 派 遣 費	2,300,000	2,100,000	200,000	中央大会派遣関係費
8 雑 費	400,000	450,000	△50,000	ユニホーム代等
9 健 康 診 断 費	220,000	220,000	0	一般健康診断経費
合 計	4,020,000	3,540,000	480,000	

(2) 競技力向上補助事業費特別会計収支予算書

(収入の部)

単位：円

科 目	R3 年度予算額	R2 年度予算額	差 引 額	説 明
1 県スポーツ協会補助金	1,500,000	1,500,000	0	選手強化、ジュニア強化補助金
2 一般会計繰入金	380,000	650,000	△270,000	競技団体負担金
3 参加者負担金	250,000	250,000	0	役員、選手参加負担金
合 計	2,130,000	2,400,000	△270,000	

(支出の部)

単位：円

科 目	R3 年度予算額	R2 年度予算額	差 引 額	説 明
1 謝 金	400,000	500,000	△100,000	指導者謝金
2 旅 費	490,000	590,000	△100,000	指導者、選手宿泊費、交通費
3 需 用 費	600,000	600,000	0	消耗品（ボール等）、印刷費
4 通 信 運 搬 費	10,000	10,000	0	切手代
5 保 険 料	130,000	150,000	△20,000	傷害保険料
6 使用料・賃借料	200,000	250,000	△50,000	コート使用料
小 計	1,830,000	2,100,000	△270,000	(補助対象経費)
7 そ の 他	300,000	300,000	0	(補助対象外経費) 昼食、飲物代等
合 計	2,130,000	2,400,000	△270,000	

別 表	2021 年度予算案
-----	------------

収 入

1. 登録会費収入（14,078,000 円）の内訳

科 目	R3 年度予算		R2 年度予算		備 考
	数	金 額	数	金 額	
社会団体登録料	85	1,275,000	88	1,320,000	@15,000
大学団体登録料	11	33,000	11	33,000	@3,000
高体連団体登録料	130	780,000	132	792,000	@6,000
中体連団体登録料	620	1,240,000	630	1,260,000	@2,000
レディース団体登録料	年額	50,000	年額	50,000	
団体登録料計		3,378,000		3,455,000	
会員登録料 (社会人団体 日本連盟)	950	950,000	1,000	1,000,000	@1,000
〃 (社会人団体 県連盟)	950	950,000	1,000	1,000,000	@1,000
〃 (学 連 県連盟)	180	90,000	180	90,000	@500
〃 (高体連 日本連盟)	2,800	1,400,000	3,020	1,510,000	@500
〃 (中学生 日本連盟)	13,000	6,500,000	18,200	9,100,000	@500
〃 (小学生 日本連盟)	380	190,000	400	200,000	@500
〃 (指導者 日本連盟)	620	620,000	660	660,000	@1,000
会員登録料計		10,700,000		13,560,000	
合 計		14,078,000		17,015,000	

2. 大会参加料収入（6,666,000円）の内訳

大会名		R3 年度予算			R2 年度予算		
		参加数	参加料	金額	参加数	参加料	金額
1	関東オープン大会	30	5,000円	150,000円	30	5,000円	150,000円
2	県シングルス大会	30	3,000	90,000	20	3,000	60,000
3	県ミックス大会	16	3,000	48,000	10	3,000	30,000
4	春季男女大会	215	3,000	645,000	230	3,000	690,000
5	秋季男女大会	180	3,000	540,000	180	3,000	540,000
6	夏季チーム対抗大会	16	7,000	112,000	14	7,000	98,000
7	秋季チーム対抗大会	16	6,000	96,000	8	6,000	48,000
8	県一般選手権大会	190	3,000	570,000	195	3,000	585,000
9	関東大会県予選会	200	4,000	800,000	195	4,000	780,000
10	東日本選手権大会	120	5,000	600,000	120	5,000	600,000
11	社会人大会県予選会	70	4,000	280,000	70	4,000	280,000
12	全日本大会県予選会	40	4,000	160,000	40	4,000	160,000
13	実業団大会県予選会	6	15,000	90,000	8	15,000	120,000
14	中学校選手権大会	296	1,000	296,000	296	1,000	296,000
15	国体少年男女県予選会	170	500	85,000	170	500	85,000
16	国体成年男女県予選会	25	2,000	50,000	30	2,000	60,000
17	関東レディース県予選会	50	4,000	200,000	50	4,000	200,000
18	中学校団体対抗大会	64	3,000	192,000	64	3,000	192,000
19	関東実業団リーグ	6	21,000	126,000	7	21,000	147,000
20	全日本クラブ選手権大会	24	16,000	384,000	19	16,000	304,000
21	全日本シニア選手権大会	50	5,000	250,000	40	5,000	200,000
22	日本スポーツマスターズ	5	4,000	20,000	8	4,000	32,000
23	シニアフェスタ	20	6,000	120,000	16	6,000	96,000
24	全日本小学生選手権	2	10,000	20,000	2	10,000	20,000
25	県小学生選手権大会	340	750	255,000	400	750	300,000
26	都道府県全日本中学生	2	20,000	40,000	2	20,000	40,000
27	全国小学生大会	20	2,000	40,000	20	2,000	40,000
28	日本実業団リーグ	2	30,000	60,000	2	30,000	60,000
29	ジュニアジャパンカップ	1	2,000	2,000	1	2,000	2,000
30	親子大会	130	1,500	195,000	150	1,500	225,000
31	国体シングルス県予選会	12	4,000	48,000	12	4,000	48,000
32	関東シングルス大会	10	4,000	40,000	10	4,000	40,000
33	アジア選手権大会予選会	3	4,000	12,000	3	4,000	12,000
34	全日本ミックスダブルス選手権	10	5,000	50,000	10	5,000	50,000
合計				6,666,000			6,590,000

3. 補助金収入（2,926,000円）の内訳

項 目	R3 年度予算		R2 年度予算	
	内 容	金 額	内 容	金 額
日本ソフトテニス連盟	中学生選手権大会	30,000 ^円	中学生選手権大会	30,000 ^円
〃	小学生選手権大会	30,000	小学生選手権大会	30,000
〃	地域クラブ育成	308,000	地域クラブ育成	332,000
〃	ジュニア育成	1,507,000	ジュニア育成	2,071,000
〃	ソフトテニス週間	100,000	ソフトテニス週間	100,000
〃	全日本小学生交通費	183,000	全日本小学生交通費	355,000
〃	競技者育成推進	400,000	競技者育成推進	400,000
〃	日本スポーツマスターズ	150,000	日本スポーツマスターズ	150,000
〃	愛好者増加対策	150,000	愛好者増加対策	150,000
〃	指導者研修会交通費	28,000	指導者研修会交通費	28,000
大会実行委員会	全国小学生大会	20,000	全国小学生大会	20,000
〃	都道府県中学生大会	20,000	都道府県中学生大会	20,000
関東ソフトテニス連盟	関東高校選手権大会	0	関東高校選手権大会	100,000
合 計		2,926,000		3,786,000

支 出

1. 大会参加料（2,774,000円）の内訳

大 会 名	R3 年度予算			R2 年度予算		
	参加数	参加料	金額	参加数	参加料	金額
関東オープン大会	30	4,000 ^円	120,000 ^円	30	4,000 ^円	120,000 ^円
関東選手権大会	180	4,000	720,000	180	4,000	720,000
東日本選手権大会	120	4,000	480,000	120	4,000	480,000
実業団選手権大会	4	25,000	100,000	4	25,000	100,000
全日本社会人選手権大会	40	4,000	160,000	40	4,000	160,000
全日本選手権大会	6	4,000	24,000	6	4,000	24,000
関東レディース選手権大会	45	4,000	180,000	45	4,000	180,000
関東実業団リーグ	6	20,000	120,000	7	20,000	140,000
全日本クラブ選手権大会	24	15,000	360,000	19	15,000	285,000
都道府県全日本中学生	2	10,000	20,000	2	10,000	20,000
全日本シングルス大会	4	4,000	16,000	4	4,000	16,000
全日本シニア選手権大会	50	4,000	200,000	40	4,000	160,000
日本スポーツマスターズ	1	60,000	60,000	1	60,000	60,000
全国小学生大会	20	2,000	40,000	20	2,000	40,000
全日本小学生選手権大会	2	10,000	20,000	2	10,000	20,000
日本実業団リーグ	2	30,000	60,000	2	30,000	60,000
ジュニアジャパンカップ	1	2,000	2,000	1	2,000	2,000
関東シングルス大会	10	4,000	40,000	10	4,000	40,000
アジア選手権大会予選	3	4,000	12,000	3	4,000	12,000
全日本ミックスダブルス選手権	10	4,000	40,000	10	4,000	40,000
合 計			2,774,000			2,679,000

議案第3号 役員改選

(2021年4月3日時点)

1. 代議員会が選出する役員（敬称略 順序不同）

自 2021年（令和3年）4月1日

至 2023年（令和5年）3月31日

役名	所属団体役名	氏名	所属団体役名	氏名
会長		河野 洋平		
副会長	県レディース連盟会長	金 児 忠 枝	藤沢ソフトテニス協会会長	林 良 雄
	県学生連盟会長	笠 井 達 夫	平塚市ソフトテニス協会会長	笠 井 一 栄
	横浜ソフトテニス協会会長	宇津木 智	県央ソフトテニス協会会長	伊 東 和 彦
	川崎市ソフトテニス協会会長	鈴 木 孝 雄	相模原市ソフトテニス協会会長	渡 邊 邦 夫
	横須賀ソフトテニス協会会長	栗 本 頼 一	県高連ソフトテニス部部长	會 田 勉
	小田原ソフトテニス協会会長	濱 田 泰 男		
監 事	川崎市ソフトテニス協会		横須賀ソフトテニス協会	

2. 協会及び加盟団体が選出する理事等

役名	所属団体役名	氏名	所属団体役名	氏名
理 事	横浜ソフトテニス協会	薄 井 博 一	県央ソフトテニス協会	糸 原 武
	川崎市ソフトテニス協会	日野原 義 久	相模原市ソフトテニス協会	安 藤 宏 之
	横須賀ソフトテニス協会	石 上 明 伸	県学生ソフトテニス連盟	富 山 尚 登
	小田原ソフトテニス協会	米 川 和 幸	県高体連ソフトテニス部	岡 田 裕 之
	藤沢ソフトテニス協会	饗 庭 功	県中体連ソフトテニス部	大 島 史 子
	平塚市ソフトテニス協会	関 野 雄 作	県レディーステニス連盟	鬼 東 二三江

役名	所属団体役名	氏名	所属団体役名	氏名
顧問	県高体連ソフトテニス部元部長	西川喜淹	県連盟元理事	赤坂幸治
	県高体連ソフトテニス部元部長	小泉重義	県連盟元理事	長谷川忠信
	県央ソフトテニス協会元会長	小山巖	県連盟元副理事長	瀬戸幹男
	県高体連ソフトテニス部元部長	木原勝明	県連盟元理事長	野田寛
	県連盟元代議員	青山和男	県連盟元副理事長	高橋健治
	県央ソフトテニス協会元会長	友近俊輔	横須賀ソフトテニス協会元会長	大津宏之
	小田原ソフトテニス協会元会長	柳下良巳	県連盟元理事長	増田大吾
	横浜ソフトテニス協会元会長	藤井惇信		

3. 会長推薦により選出する役員（理事 若干名）

役名	所属団体役名	氏名	所属団体役名	氏名
会長推薦理事	横須賀ソフトテニス協会	鈴木敏雄	県中体連ソフトテニス部	田中正純
	平塚市ソフトテニス協会	君塚亮一	県中体連ソフトテニス部	田中祥章
	県高体連ソフトテニス部	内田一郎	県小学生協議会	小見勇
	平塚市ソフトテニス協会	大中和彦		
	県中体連ソフトテニス部	西土貴志		

4. 理事会が選出する役員

役名	所属団体役名	氏名
理事長	会長推薦理事	鈴木敏雄
副理事長	小田原ソフトテニス協会	米川和幸
	川崎市ソフトテニス協会	日野原義久
	県高体連ソフトテニス部	内田一郎
	会長推薦理事	君塚亮一
	藤沢ソフトテニス協会	饗庭功

代議員

所 属 団 体 名	代 議 員 名
横 浜 ソ フ ト テ ニ ス 協 会	西 村 泰 富 永 理 嗣
川 崎 市 ソ フ ト テ ニ ス 協 会	清 水 孝 竹 下 久 則
横 須 賀 ソ フ ト テ ニ ス 協 会	遠 藤 正 好 奥 平 重 則
小 田 原 ソ フ ト テ ニ ス 協 会	柳 川 真 寛 本 多 秋 晴
藤 沢 ソ フ ト テ ニ ス 協 会	前 原 邦 生 法 伝 寺 裕 之
平 塚 市 ソ フ ト テ ニ ス 協 会	土 屋 眞 二 柏 木 雅 昭
県 央 ソ フ ト テ ニ ス 協 会	黄 金 井 哲 也 田 中 昇
相 模 原 市 ソ フ ト テ ニ ス 協 会	秋 山 千 代 子 柳 川 守 造
県 レ デ ィ ー ス ソ フ ト テ ニ ス 連 盟	石 井 順 子 岸 川 廣 子
県 学 生 ソ フ ト テ ニ ス 連 盟	吉 田 直 樹 渡 辺 亮 太
県 高 体 連 ソ フ ト テ ニ ス 専 門 部	山 本 修 荒 木 律 彦
県 中 体 連 ソ フ ト テ ニ ス 部	重 田 朋 睦 樋 口 顕 太 郎